



2024年2月14日

各位

会社名 artience 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 高島 悟  
(コード: 4634 東証プライム市場)  
問合せ先 執行役員・グループ財務部長 有村 健志  
(TEL. 03 - 3272 - 6002)

## 株式会社日本政策投資銀行との収益分配請求権設定契約締結 による資金調達のお知らせ

artience 株式会社 (以下、「当社」、子会社、関連会社を含め「当社グループ」) は、本日開催の取締役会において、株式会社日本政策投資銀行 (以下、「DBJ」) から下記の通り資金の調達を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 資金調達の目的

当社グループの車載用リチウムイオン電池 (以下、「LiB」) 正極材用導電 CNT 分散体 LIOACCUM®は、車載用電池の高容量化、急速充電性能の向上、航続距離伸長などを実現するキーマテリアルです。当社グループはカーボン分散に強みを持ち、2015年より LiB 正極材用カーボン分散体を供給し、LiB 材料メーカーとしての信頼と実績を積み重ねてまいりました。

LiB の正極材は、主に活物質とバインダー、導電材から成ります。当社グループは、独自の添加剤と分散体製法を用いてカーボンナノチューブ (以下、「CNT」) の分散性と導電性を飛躍的に高めることで、より少ない使用量で LiB 正極の抵抗値を大幅に下げることにも成功しました。この高い技術力と、自動車の四大市場である、北米、欧州、中国、日本に安定供給可能な 5 つの生産拠点をもつ唯一の CNT 分散体メーカーであることが評価され、大手電池メーカーで相次いで採用されています。

このような背景により、CNT 分散体の大幅な需要増加が見込まれていることから、当社グループは生産能力増強に向けた設備投資として、CNT 分散体事業に対して既に実行したのものも含め 490 億円の設備投資を計画しており、その設備投資資金に充当するため、当社と DBJ との間で収益分配請求権設定契約を締結し、DBJ から資金調達を行うものです。

## 2. 調達概要

(1) 調達先	株式会社日本政策投資銀行（以下、「DBJ」）
(2) 調達金額	総額 150 億円を上限とする。
(3) 調達方法	当社は、DBJ のために当社グループが営む CNT 分散体事業に対して収益分配請求権を設定し、当社は DBJ より当該収益分配請求権の対価として、一定の条件下において、当該事業の設備投資資金の 30.6%の支払いを受ける。
(4) 調達実行日	原則として、毎年 3 月 25 日及び 9 月 25 日を調達実行日（収益分配請求権の対価支払日）とする。 2024 年 3 月 25 日を初回とし、2029 年 3 月 25 日までの合計 11 回。 （予定）
(5) 分配方法	原則として、当社は DBJ に対して、収益分配金として、CNT 分散体事業を営む子会社から生じる一定の条件で計算したキャッシュ・フローの 30.6%を支払う。 また、当社は一定の条件下において、DBJ の収益分配請求権を買い取る権利を有する。
(6) 担保の有無	無担保

## 3. 今後の見通し

本件収益分配請求権設定契約締結による各調達実行日における調達額は設備投資の進捗により変動し、また当社から DBJ への分配金額は当社グループが営む CNT 分散体事業の経営成績により影響を受けるため、現時点での連結財務諸表に与える影響は未定です。

今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上